

痛くない 死に方

四六判
本体1000円+税

本書を主治医に
持って行って
終末期医療の相談を
してください!

死ぬとき、
人はどうなるのか?

●がん終末期の場合 ●臓器不全症の場合
●認知症終末期の場合 ●人工透析の場合
●老衰の場合 ●安楽死の真実……今まで誰も言わなかった
痛くない、苦しくない、人生の終わり方とは?

私は在宅医として、末期がんの患者さんは9割、非がんの患者さんは半分くらいの確率で看取ることになります。お看取りの直後に、ご家族が必ず言われる言葉があります。「長尾先生、思ったよりずっと楽に逝きました。苦しくも、痛くもなさそうでした。平穏死が叶いました」。なぜ楽に逝けたのか? 「死」と「痛み」について、できるだけ具体的に書きました。

日本尊厳死協会 副理事長

長尾和宏 医師

ベストセラ―

2000人の最期を看取った
医師だから言えること。

2冊とも
大反響!

緑の表紙 赤の表紙



小社シリーズ
累計
50万部突破!

薬の やめどき

四六判
本体1300円+税



「高血圧の薬」「糖尿病の薬」「コレステロールの薬」「骨粗しょう症の薬」「睡眠薬」「抗不安薬」「胃腸薬」「抗生物質」「抗認知症薬」……

薬の種類が増えるたびに、
健康長寿から遠ざかる!

本書を主治医に
持って行って
減薬の相談を
してください!

5種類以上の薬を
飲んでいる人、必読!

薬には必ず副作用がある! 多剤投与になれば、副作用は無限に増える! しかし、医療や薬には「やめどき」という概念があること自体、ほとんどの医師は言ってくれない。いや、考えたこともない領域なのか。本書は、「薬のやめどき」から、長生きと健康について指南した本である。あなたにとって本当に必要な薬とは?